### 施設名:東京都江戸東京博物館(分館江戸東京たてもの園を含む)

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

		確認項目	評価水準	配点	評価	i 評価理由			
		(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。	× 2	0	〇日々の維持補修に加え台風など突発的な事態にも適切に対応している。また、江戸博 一では屋上防水改修等、たてもの園では復元建造物の計画的修繕に向けた設計や耐震化	【一次評価結果】		
		(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	×2	0	工事等を行った。 ◎江戸博では災害時の一時滞在施設としての運営体制強化のため、委託事業者を巻き込	得点	一次評価網	果
管	管理の 実施状況	(3)組織体制 (人員配置、人材育成の取組)	限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	んだ「江戸博防衛隊」を組織したほか、コロナ禍に対応するため危機管理マニュアルの改 訂等を行った。たてもの園でも、体調不良の方が発生した場合を想定し、ベッドや仕切りな			
理状		(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。	× 1	0	■ どを設置した緊急避難用のスペースを設けるなど、高い危機意識のもと館運営が行われ   た。	54	Α	
状況		(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等、外部の意見を積極的に取り入れている。	× 1	0	〇情報資産の安全管理に向け、マニュアルの周知や研修及び自己点検を実施し、情報流出などの事故を起こすことなく1年間の運営が行われた。			
1)6		(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	× 2	0				
	財務の状況	(2)外部資金等の活用	助成金・協賛金等の外部資金を積極的に活用している。	× 1	0	〇既存備品の管理や新規に買い入れた財産の報告などを適切に行っている。	標準点	S 5	8点以上
		(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0			評   A   5	4~57点
		(1)資料の管理 (収集、分類整理、記録、保管)	東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集するとともに、適正な環境で保管する。	×2	0	○葛飾北斎の肉筆画「鯉図」の収集や火災保険特殊地図の複製製作など、江戸東京の歴史を研究・継承していくための着実な取組が行われている。 ◎新たな資料公開システム「江戸東京博物館デジタルアーカイブス」の運営を開始し、コレ	43	基   B   3	8~53点
		(2)資料の活用 (貸出・借受外、資料情報システム、映像ライブラリー等)	作品貸与や公開に積極的に取り組むなど、収蔵作品の効率的な活用を図る。	×2	0	◎新にな資料公開システム「江戸東京博物館デンダルドーガイノス」の連宮を開始し、コレ   クションごとに閲覧できるWEB構成や検索性の向上を実現させた。   ○「紀要」「史料叢書」の発行などに着実に取り組んでいる。コロナ禍の影響で他館との共		C 3	7点以下
		(3)調査・研究	江戸東京の歴史と文化に関する魅力あふれる研究を実施するとともに、収蔵品の調査研究活動の成果や資料情報を広く国内外に発信する。	×2	0	同研究会などが中止となったが、過去の研究成果をえどはくカルチャーで講演するなど、   一博物館の学術的役割を果たすために取り組んでいる。			
		(4)常設展・企画展の内容	収蔵資料や複製資料を効果的に活用し、楽しく親しみやすい展示を行うことで、江戸東京の歴史と文化の多彩な魅力を発信する。	×2	0	〇「大東京の華」展において館周辺などの名所を昭和初期と現在で比較したマップを作製 」するなど、より展示を楽しんでもらうための工夫がなされた。また、展示室内に光触媒によ			
		(5)常設展・企画展の入場者数	観覧者数 723,000人以上	× 1	-	る抗ウイルス加工を施すなど安全な鑑賞環境の確保に取り組んだ。			
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(6)特別展等の内容	魅力的かつ質の高い企画内容で世界から訪れる人びとが注目するような特別展を開催 し、ファン層の増加を図る。	×2	0	どオンラインによる情報発信に取り組んだ。エジプト展では共催先などとの調整により、都 下で大規模な展覧会が少なかった時期に会期を前倒して実施したことで注目を集めたほ			
	<b>美</b> 施状况	(7)特別展等の入場者数	観覧者数 428,800以上	× 1	-	か、アニメーションを用いた展示解説など来館者の関心を掻き立てる仕掛けづくりを行っ た。			
		(8)たてもの園の事業内容	復元建造物を活かし、江戸東京の生活や商いの諸相を再現し、歴史や文化を体験しても らう。	× 2	0	□○たてもの園では、復元建造物内の見学動線を一方通行にしたり入室目安の人数を表示 することで安全な観覧環境を確保した。また、情景再現事業は「紅葉とたてもののライト □アップ」のみの開催となったが、地元観光協会と連携しながら行列抑制策を取るなど安全			
		(9)たてもの園の入場者数	観覧者数 25万人以上	× 1	-	に配慮して実施できた。代表的な所蔵建造物である子宝湯にも密接に関連する特別展「大 一銭湯展」を浴場組合や銭湯等の協力を得て実施した。			
事		(10)教育普及事業	講座や体験事業など、幅広い年齢層に江戸東京の歴史と文化を学べる環境を提供する。	×2	0	◎えどは〈寄席等のオンライン公開、たてもの園における教育支援サイト「えらべる 学べ る えどまる広場」の開設など、コロナ禍においても学びの機会を提供するため積極的に	指定管理	者の財務状況	!
業		(11)図書室の運営	江戸東京に関する図書や定期刊行物を広く収集し、提供する。	× 1	0	取り組んだ。 〇資料情報システムの改修により、WEB上での蔵書検索(OPAC)の利便性が向上した。ま			
効果		(12)その他の事業	ボランティアの活用や友の会の運営等、その他の事業についても適切に実施している。	× 1	0	たレファレンス共同データベースへの貢献の高さから、国立国会図書館から顕彰を受けた。	財務状況には		
		(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0	│ □○江戸博では、川崎市市民ミュージアムの収蔵品レスキュー活動などに取り組むなど他の│	健全化に向けた	対策を検討し	ている。
	VE 44. 6	(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他の博物館等との連携・協力体制を維持・発展させる。	×2	0	文化施設への協力を行った。たてもの園では、「紅葉とたてもののライトアップ」事業で近隣   団体や学校等と連携した運営や企画展示を行い、コロナ禍の中でも地域との良好な関係			
	連宮の 実施状況	(3)地域連携	地域と連携した事業や広報活動を行っている。	×2	0	を継続している。   ◎Youtubeに学芸員による解説動画等を積極的に製作・投稿することで、チャンネル登録			
		(4)施設及び附帯設備の貸出	伝統文化等を国内外に向けて発信する等、幅広い用途で貸出を行う。	× 1	0	「者数の大幅増を実現した。ステイホームに向けた取り組みとして、館蔵資料を基に製作し た人気ゲームで使えるデザインを無料で公開するなど、オンライン環境を利用したPRに積 「極的に取り組んだ。	特命要	件の継続	
		(5)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	×2	0	1空はガミれなり小丘/ひ/こ。	特命要件		有無
		(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0		運営にあたって、都政と		0
	46=8.11 .*-	(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0	◎コロナ禍で飲食施設の運営事業者の撤退があったが、すぐに誘致に取り組み新規出店	要請に柔軟かつ迅速に対	がする。	
	施設サービス の実施状況	(3)館内サービス (基本的サービス、飲食・物販施設)	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	を実現している。エジプト展とのコラボカフェは展示との相乗効果を生み出した。 〇たてもの園では、来園者の声を反映し、ビジターセンター内に新たにボックス型の授乳	幅広い分野における資料 保存・管理や調査研究を		
		(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	室を設置したことでホスピタリティ向上を図った。	力的で創造性豊かな事業施する等、専門性・学術	や展覧会を実	0
		(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0		l,°		
総合	<b>管理の</b> 実施状況 (3)組(人) (4)各・(5)業 (1)施 (2)外 (3)都 (2)分 (3)都 (1)(済( (3)間 (4)常 (5)常 (6)特 (7)特 (8)た (10)者 (11)臣 (12)者 (11)臣 (12)者 (13)和 (4)施 (5)次の実施状況 (4)施 (5)ぞの実施状況 (3)館 (5)ぞの実施状況 (4)館 (5)ぞの	基本方針と達成目標	・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	〇コロナ禍により江戸博、たてもの園ともに多くの事業が中止や会期変更などの影響を受けた。そのような状況でも、適切な感染症予防対策を行うとともに、企画の再構成や展示の解説動画をオンラインで配信するなど、新しい日常の中で文化施設に求められる役割を果たした。	各施設の取り扱う幅広い材、ノウハウ、他機関との 豊富に有する。		0

特記事項

要改善事項等

### <u>施設名:東京都写真美術館</u>

特記事項

要改善事項等

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

		確認項目	評価水準	配点	評価	評価理由			
		(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。	×2	0		【一次評価結果】		
		(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	× 2	0	-      ○コロナ禍にあっても、感染防止対策を徹底しながら学芸ミーティングを実施する等スタッ	得点	一次評価新	吉果
ésés:	管理の 実施状況	(3)組織体制 (人員配置、人材育成の取組)	限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	フ間の情報共有を積極的に行っており、館の効率的かつ発展的な運営につなげている。 〇個人情報の研修をスタッフ全員に対して行っている。			
管理状況		(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。	× 1	0	〇企画諮問会議と外部評価委員会を実施し、館運営への活用を行っている。	50	Α	
		(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。	× 1	0	0			
沈		(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	×2	0				
	<b>管理の</b> 実施状況 (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(2)外部資金等の活用	助成金・協賛金や支援会員制度等を通じた外部資金獲得に積極的に取組む。	× 1	0	~   今のたはか、云術又化振興基金の獲得など積極的な取組かみられる。		S 5	54点以上
		(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0			評	50~53点
		(1)資料の管理 (収集、分類整理、記録、保管)	東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集するとともに、適正な環境で保管する。	× 2	0			基 B 3	86~49点
		(2) 資料の活用 (貸出・借受外、資料情報システム等)	作品貸与や公開に積極的に取り組み、収蔵作品の効率的な活用を図る。	×2	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		С 3	35点以下
		(3)調査·研究	国際的な視点を踏まえた調査研究を行い、その成果を紀要やシンポジウム等で都民に還元する。	× 2	0				
		(4)収蔵展の内容	収蔵作品を最大限活用し、質、満足度ともに高い展覧会を開催する。	× 2	0	な調査研究の成果を生かして質の高い展示を実現し、来館者の満足度は94.9%と非常に高い水準となった。また、「エキソニモ」では、展示室とは別にオンライン上の仮想展示室を			
	事業の	(5)収蔵展の入場者数	来場者数148,430人以上	× 1	-	「作り、両者の展示が連動する新感覚の鑑賞体験を提示した。  ◎「写真とファッション」では、雑誌や衣服など幅広く展示したことで、ファッションに関心が			
	実施状況	(6)自主企画展、実験劇場、国際交流事業等の内容	多様な切り口での魅力的な展覧会を開催する。	×2	0	強い若い観客層を開拓した。初めての来館者割合が41.5%、内容の満足度は98.8%と、高く評価できる企画となった。「恵比寿映像祭」は、緊急事態宣言中の開催となったが、事前 予約制の導入、オンラインのライブ配信等、工夫して事業を成立させた。			
		(7)自主企画展、実験劇場、国際交流事業等の入場者数	自主企画展来場者数125,760人以上、実験劇場来場者数26,910人以上	× 1	-	- 『京前前の導入、オンプインのプイン配信等、エスして事業を成立させた。  ◎コロナ禍により対面でのプログラムが大幅に制限されたが、オンラインや自宅で体験が 」できるプログラムに改変し実施した。特に「障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ・オンライ			
事業効果		(8)教育普及事業	写真愛好家だけでなく、子供、シニア層など対象者の年齢や関心の度合いに応じた多様 な教育普及事業を実施する。	× 2	0	ン版」は遠方からの参加者も増え、様々な事情で来館できない方に参加の可能性を広げた。	指定管理者	舌の財務状況	卍
		(9)図書室の運営	写真・映像の専門図書館として、作家・他美術館とのネットワークを活かした収集等を行う。	× 1	0				
		(10)その他の事業	ボランティアの活用等、その他の事業についても適切に実施している。	× 1	0		財務状況には課題		るが
		(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0	□ ○「恵比寿映像祭」では恵比寿ガーデンプレイスや近隣のギャラリーとの連携活動はもち	健全化に向けた対	†策を検討し	<b>、ている</b> 。
		(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。	×2	0	ろん、国内外のフェスティバルや機関と連携し、複数のリンク・プログラムを行った。 〇渋谷・恵比寿・原宿エリアの文化施設が連携する「あ・ら・かるちゃー」のネットワークを活			
		(3)地域連携	地域と連携した事業や広報活動を行っている。	× 2	0	用し、コロナ禍における施設のあり方などについて情報交換を行い、施設運営に生かした。			
		(4)施設及び附帯設備の貸出	1階ホールの稼働率90%以上、誘致展の来場者数78,900人以上	× 1	-	◎ホームページトップページの改修を行い、デザイン性を向上させたほか、自宅で展示内容やギャラリートークを楽しめる動画コンテンツ等を充実させた。また、雑誌やウェブメディ	特命要	件の継続	
		(5)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	×2	0	ア、インスタグラム等SNSで戦略的な広報活動を行い、若年層の集客につなげた。	特命要件		有無
		(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0		運営にあたって、都政と連		0
		(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0		要請に柔軟かつ迅速に対	応する。 	
	施設サービス   の実施状況	(3)館内サービス (基本的サービス、飲食・物販施設)	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	書者の手話通訳を行うボランティア研修を実施した。また、コロナ禍において、外国人来館者に対して感染防止対策についての情報を発信したほか、東京2020大会に向け、多言語	幅広い分野における資料・		
		(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	プパンフレット(日・英・中・韓)を作成・配架した。 	保存・管理や調査研究を行うと 力的で創造性豊かな事業や展施する等、専門性・学術性が複	や展覧会を実	
		(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0		(,°		
総合	方針と目標の 達成状況	基本方針と達成目標	・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	〇コロナウイルス感染症拡大防止の対策をガイドラインに従って適切に行い、事業を実施した。展覧会が中止となった時期においても、オンラインで多様かつ数多くのプログラムを工夫して実施し、新たな来館者を獲得する取組を積極的に行った。	各施設の取り扱う幅広いタ 材、ノウハウ、他機関との 豊富に有する。		0

### <u>施設名:東京都現代美術館</u>

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

	確認項目	評価水準	配点	評値	評価理由			
	(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕を行い、来館者の安全確保に努めている。	× 2	0		【一次評価結果】		
	(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	× 2	0	── ○検温や消毒液の設置など、新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら着実な美術	得点	一次評価約	結果
管理( 宝施状		限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	館運営が行われており 李館老の安心にもつたがっている			
	(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を 遵守する。	× 1	0	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	54	Α	
里 C	(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。	× 1	0				
₹	(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	× 2	0				
財務の	大況 (2)外部資金等の活用	助成金・協賛金等を通じた外部資金獲得に積極的に取り組む。	× 1	0	<ul><li>◎社会情勢が厳しいなかで、多くの協賛金を獲得するなど、外部資金獲得への著しい努力が伺え、積極的な取り組みの成果が表れている。</li></ul>	標準点	s s	55点以
	(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0			評合	52 <b>~</b> 5
	(1)資料の管理 (収集、分類整理、記録、保管)	東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集し、適正な環境で保管する。	× 2	0		41	基B	37 <b>~</b> 5
	(2) 資料の活用 (貸出・借受外、資料情報システム等)	作品貸与や公開に積極的に取り組み、収蔵作品の効率的な活用を図る。	× 2	0			C	36点以
	(3)調査・研究	国際的な視点を踏まえた調査研究を行い、その成果を紀要やシンポジウム等で都民に還元する。	× 2	0	<ul><li>○外部収蔵庫と館内の収蔵庫を効率的かつ安全に併用利用することで、質の高い作品の収集と適正な環境での管理を実現している。</li><li>○国内研究機関との共同研究など積極的な取り組みがみられ、それが紀要や展示会の解</li></ul>			
	(4)常設展の内容	常設展の実施を通して現代美術の成り立ちや魅力を紹介する。	× 2	0	ジケート イカロー・サート・フ			
事業(	(5)常設展の入場者数	130,000人以上	× 1	-	得ている。アートブックフェアではリアルとバーチャルを両立した新しい展覧会の形式に挑戦し、成果を残した。マークマンダースの日本初の個展を開催し、多くの来館者を集めるな			
実施状		国内外で注目される幅広いテーマやジャンルから選んだ企画を実現し、多様で魅力的なラインナップで開催する。	× 2	0	──  ど現代美術館の特色を活かした多様で魅力的な企画を多く実現させるだけでなく、来館者			
	(7)企画展等の入場者数	300,000人以上	× 1	-	■ ◎アーティストの一日学校訪問や授業用DVDの貸出など、学校向けプログラムにおいて目標を達成しているだけでなく、学校団体鑑賞ではコロナ禍に対応したリモートの鑑賞プログ			
	(8)教育普及事業	学校向けのプログラムや鑑賞プログラム、ワークショップなど多様なプログラムを展開する。	× 2	ラムを新たに始めるなど、今後の事業にも影響するような大きな成果を残している。 ○ ② パスポートは目標の6割にあたる1000枚を1か月弱で売り上げるなど、ニーズに噛み	指定管理	者の財務状況	ł	
	(9)美術図書室の運営	国内有数の規模を誇る美術専門図書室として専門性を高めるとともに、「こどもとしょしつ」等の新設機能も積極的に活用する。	× 1	0	──合ったサービスが提供できており、コロナ禍の中で大きな成果を挙げている。 			
#   E	(10)その他の事業	ボランティアの活用等、その他の事業についても適切に実施している。 また、ファン層の拡大に向け、パスポートの戦略的な運営を図る。	× 1	0		財務状況には	は課題がある	るが、
י	(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0		健全化に向けた対	対策を検討し	してい
ŧ	(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。	×2	0	●MOTサテライトでは商店街と協力し、作品の題材となっており場所を巡ることができる体験を提供した。また、トーキョーアートブックフェアではまちの書店等と協力して企画を進			
運営(実施状		地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。	×2	0	め、初のオンライン開催を成功させた。いずれも地域と連携して大きな成果を残した。 ◎ホームページはコロナによる休館等の情報を分かりやすく表示し、アクセス件数が目標			
	(4)施設及び附帯設備の貸出	幅広い用途にて貸し出しを図るとともに、リピーターを増やすことで、稼働率向上を図る。	× 1	0	値の倍を記録した。また、ツイッターフォロワーも10万人を超えており、高いプロモーション 効果を発揮している。	特命要	条件の継続	
	(5)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	× 2	0		特命要件		有
	(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0		運営にあたって、都政と連	≣動し、時代の	
	(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0		要請に柔軟かつ迅速に対	応する。	
施設サーの実施を	- <mark>ビス</mark> (3)館内サービス <mark>伏況 (基本的サービス、飲食・物販施設)</mark>	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	<ul><li>○ 人民覧会の内容と呼応したショップやレストランの運営を行うことで、美術館一体のサービス向上を図っており、来館者の7割が館内サービスを利用する環境を作っている。</li><li>○ 感染拡大防止のための動線管理のほか、積極的に予約システムを導入するなど迅速</li></ul>	幅広い分野における資料		
	(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	1 17 174-11 182 2 1- 7	保存・管理や調査研究を行力的で創造性豊かな事業 施する等、専門性・学術性	や展覧会を実	
	(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0		[/,°	IZV/ CIDI	
送 方針と目 音 達成状		・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	◎多彩で充実した展覧会の実施により現代美術の発信と継承に寄与している。また、教育普及事業について、計画に基づき適切な事業運営がされているだけでなく、時勢に合わせた新しい取組を実施し、次世代育成に積極的に取り組んでいる。さらには、感染症拡大防止の取組を経てバリアフリーの向上がみられ、地域に密着した取り組みも行われている。	各施設の取り扱う幅広いタ 材、ノウハウ、他機関との 豊富に有する。		0

特記事項

要改善事項等

### <u>施設名:東京都美術館</u>

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

		確認項目	評価水準	配点	評価	評価理由	
		(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。	×2	0		【一次評価結果】
		(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	×2	0	<ul><li>◎自衛消防活動について消防署から表彰を受けた。また、優良防火対象物認定の更新が された。</li></ul>	得点
Anhe:	管理の 実施状況	(3)組織体制 (人員配置、人材育成の取組)	限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	- ○検温、消毒、お客様へのマスク着用の声掛けなど感染拡大防止のための取組みを限られた人数で効率的に行っている。	
官理	X 115 V 100	(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を 遵守する。	× 1	Δ	- △個人情報の管理について、一部不適切な点があったため、一層の危機意識の向上と未 然防止の仕組み作りに取り組む必要がある。 - ○外部評価委員会、満足度調査等を適切に実施している。	49
状		(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。	× 1	0	- Oクトの計画安良云、何足及調査寺で過りに実施している。	
況		(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	× 2	0		
	財務の状況	(2)外部資金等の活用	助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組む。	× 1	0	○文化庁資金での連携ガイド制作、特別展における複数企業からの協賛獲得など、厳し い状況下でも成果をあげている。	標準点
		(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0		
		(1)資料の管理 (分類整理、記録、保管)	適宜調査や補修等を行い、収蔵品を適切に管理している。	× 1	0		40
		(2)資料の活用 (貸出・借受外)	他の都立文化施設の収蔵資料を活用することで、鑑賞の機会を提供し、有効活用を図る。	× 2	0	○美術資料は野外彫刻作品を含め適切に検査、メンテナンスされている ○「社会包摂につながるストに新めためのコナーライルでの専例紹介、コロナ柳になける	
		(3)調査・研究	館独自の事業に関わる調査研究等を行い、その成果を広く社会に還元する。	× 2	0	- ◎「社会包摂につながるアート活動のためのフォーラム」での事例紹介、コロナ禍における アートコミュニケーションに関する論考3本の発表(紀要)、文化庁との「ミュージアム・エ デュケーション研修」共催など、独自の知見を発信する取り組みが顕著にみられた。	
		(4)特別展の内容	多様な視点で時代や地域を紹介する、質の高い芸術作品を用いた展覧会を開催する。	× 2	0	□ UKIYO-E展、吉田博展の展示作品は質量ともに充実し、95%以上という観覧者満足度の □ 高さから図録の購買率も非常に高かった。	
事業効果	事業の	(5)特別展の入場者数	入場者数 85万人以上	× 1	-	○「Walls and Bridges」展は会期延期となった。上野アーティストプロジェクト「読み、味わう 昭和の書」及びそれと連動したコレクション展では江戸東京博物館の資料も活用し、釈文と	
	実施状況	(6)企画展の内容	創造や共生の場となり、「生きる糧としてのアート」と出会える場になるような展覧会を開催する。	× 2	0	ともに展示することで書芸術の普及の一助となった。 ◎オンラインを活用したプログラム、配布物やラジオの形式による普及活動などを充実さ	
		(7)企画展の入場者数	入場者数 62,800人以上	× 1	-	せ、コミュニケーション手段の制約を乗り越えた。アートコミュニケーターの応募数は過去最 高となった。	
		(8)教育普及事業(アートコミュニケーション事業)	プログラムの充実や他の自治体及び他館への普及を図る。	× 2	0	□○展覧会中止や臨時休館に伴い利用者目標には届かなかったが、図書室・ラウンジとも に感染防止を徹底し、適切に運営した。寄付金により映像「佐藤慶太郎と東京都美術館の □歩み」を制作・上映した。	指定管
車		(9)美術情報室、アートラウンジの運営	美術情報室について、ライブラリー機能に、館のアーカイブズの役割を加え、より広範で深い美術情報を提供する場とする。	× 1	0	ー多のJを削作・上吹した。	
業		(10)その他の事業	公募展活性化事業等、その他の事業についても適切に実施している。	× 1	0		財務状況
効		(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0	○緊急事態宣言に係る臨時休館や夜間開館の休止等臨機応変に対応した。	健全化に向けた
未		(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。	× 2	0	◎東京藝術大学や上野周辺9機関と連携して行うMuseum Start あいうえの事業は、オン ラインとリアルを組み合わせ、当初目標を超える参加人数を達成した。	
	運営の 実施状況	(3)地域連携	地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。	×2	0	- ○上野3館の連携ガイド制作、上野各館を巡る「上野文化の杜音めぐり」への参画、上野駅内商業施設との広報連携などを行い、地域連携の発展につとめた。 - ○例年に比べ講堂の稼働率は下がったが、最大収容人数を制限し適切に運営した。 ま	
		(4)施設及び附帯設備の貸出	公募展示室稼働率 100%及びその他貸出施設等についても有効活用に努める。	× 1	0	た、令和4-8年までの公募展示室割当を実施した(割当時稼働率100%)   ○臨時休館、予約制等必要な情報の遅滞ない発信に加え、休館中にも展覧会の関連クイ	特命
		(5)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	×2	0	ズ実施などを行い、美術館と繋がる体験を提供した。	特命要
		(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0	□ ○ 案内スタッフの英語・中国語対応を継続実施するほか公募展カレンダーの英語・中国語	運営にあたって、都政と連
		(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0	版を提供している。バリアフリーマップ(WEB用)の制作を進めている。  ○展覧会担当・広報担当が情報を提供し、展覧会に合わせた特別メニューの開発やショッ	に柔軟かつ迅速に対応す
	施設サービス の実施状況	(3)館内サービス (基本的サービス、飲食・物販施設)	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	プグッズ選定に協力した。 〇月に1度委託業者を交えたスタッフ連絡会を行い情報共有や提案を行うことで平時のホー	幅広い分野における資料
		(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	スピタリティの向上、緊急時の管理体制確保に努めている。 〇ご意見箱・メールに寄せられた意見から必要な措置をとっている。託児サービスは感染	存・管理や調査研究を行 で創造性豊かな事業や展
		(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0	症対策を徹底した上で実施している。 	等、専門性・学術性が極め
総合	方針と目標の 達成状況	基本方針と達成目標	・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	〇臨時休館や特別展の中止に伴い、観覧者数や付帯する施設の利用者数は定量目標に達しなかった。しかし限られた条件下で、質の高い展示・研究・普及事業や複数の媒体を活用した発信等を実施しており、多様な体験と知見を提供することで、美術の振興と発展に貢献している。	各施設の取り扱う幅広い: ウハウ、他機関とのネット する。
							※証価水準爛に記載され

特記事項 要改善事項等

得点	一次評価結果
49	В

標準点	
40	

	S	54点以上
評  価	Α	50~53点
基準	В	36~49点
	С	35点以下

#### 定管理者の財務状況

状況には課題があるが 向けた対策を検討している。

特命要件の継続		
特命要件	有	無
運営にあたって、都政と連動し、時代の要請 に柔軟かつ迅速に対応する。	0	
幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。	0	
各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノ ウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有 する。	0	

#### 施設名:東京文化会館

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

		確認項目	評価水準	配点	評価	評価理由			
		(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。	×2	0		【一次評価結果】		
		(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	×2	0	   ○公演中止等によるホールの空き枠を活用して、経年劣化や不具合が生じている設備の   は探えない。	得点	一次評価網	吉果
管理状況 事業効果	管理の 実施状況	(3)組織体制 (人員配置、人材育成の取組)	限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	「修繕を臨機応変に実施するなど、工夫して施設設備を管理している。 「◎東京都交響楽団と共同し、飛沫の計測等を通して安全な奏者間の距離、楽器の配置等			
理	2 3.2 2 3.11	(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を 遵守する。	× 1	0	────────────────────────────────────	46	Α	
状況	管理状況 財務の状況 事業効果 事業効果 を選集が表現である。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。	×1	0				
管理状況事業効果総実施事施運施地施の方方方は状の方ま施運施サ施とととよびでととの方との方との方との方との方との方との方との方との方との方とののとの </td <td></td> <td>(1)施設の収支状況</td> <td>限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。</td> <td>×2</td> <td>0</td> <td>◎外部資金として、平成30年度に採択された文化庁の助成金(機能強化総合支援事業)</td> <td></td> <td></td> <td></td>		(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	×2	0	◎外部資金として、平成30年度に採択された文化庁の助成金(機能強化総合支援事業)			
	財務の状況	(2)外部資金等の活用	助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組む。	×1	0	のほか、民間からの助成金及び協賛金も積極的に取得している。また、個人からの資金獲得に向けて、公演中止等に伴うチケット払戻金の寄付受入れ制度を整備したほか、令和3	標準点	S 4	47点以上
		(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0	年度から開始する賛助会員制度の制度設計や詳細検討などに取り組んだ。		評	4~46点
		(1)施設の貸出 (大ホール、小ホール)	大ホール稼働率 9割以上、小ホール稼働率 8割以上	×2	-	◎ヴォルフ作曲「イタリア歌曲集」は、歌曲をオペラ化した上、新進気鋭のコンテンポラリー ダンサーの振付によるダンスとコラボレートするという独創的な試みであり、来場者の満足	35	基 B 3	31~43点
		(2)施設の貸出 (リハーサル室、会議室等)	会議室等について積極的な貸出を行う。	× 1	0	── タンサーの振行によるタンスとコフホレートするという独創的な試みであり、米場有の満定      度が100%となるなど高い評価を得た。また、コロナ禍で入場者数が制限される中、英語字     幕付きの動画配信を行い、国内外に公演の様子を発信した。さらに、地元商店会との共催		С 3	30点以下
		(3)芸術文化の振興に関する事業 (創造・発信)	質の高い創造を行い、全国への幅広い成果の波及を図る。	×2	0	であるオペラBOX「アマールと夜の訪問者」は、コロナ禍での最初の舞台制作となったが、 出演者の衣装を口元を隠すものとするなど感染症対策徹底し、安全に実施した。			
		(4)芸術文化の振興に関する事業 (育成・支援)	才能を持つ新進・若手音楽家等を発掘、起用し育成を図る。	×2	0	◎東京音楽コンクールは、緊急事態宣言下でも多くの申込みがあり、若手演奏家にとって のステータスを確立している。また、公開審査のチケットが完売する等、注目度は高く、優			卍
		(5)芸術文化の振興に関する事業 (次世代への投資)	ワークショップ・アウトリーチ活動を積極的に行う。	×2	0	れた人材の発掘とその後の活躍につなげる重要な機会となっている。  ◎ワークショップは、コロナ禍でカーザ・ダ・ムジカの講師が来日できなかったが、これまで			
		(6)音楽資料室の運営	利用実態等を踏まえた運営を行い、顧客満足度を向上させる。	× 1	0	のノウハウを生かし代わりに日本人リーダーがプログラムを実施するなど、工夫して事業を 継続した。また、特別支援学校において、東京文化会館ワークショップリーダーによるオリ	財務状況には	は課題がある	るが
管理状況     事業効果       事業効果     施の 方		(7)その他の事業	友の会の運営等、その他の事業についても適切に実施している。	× 1	0	ジナルワークショップをオンラインで実施するなど、社会包摂や社会的課題の解決に向け た先駆的な取組を行っている。	健全化に向けた対	†策を検討し	<b>、ている</b> 。
		(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0				
	運営の	(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他のホール・劇場等との連携・協力体制を維持・発展させる。	×2	0	◎アクセシビリティに配慮したHP運用や、英語でのツイッター投稿など、より多くの人に館 の事業や魅力を知ってもらうために、日々広報に努めている。また、YouTubeチャンネル	7		
	実施状況	(3)地域連携	地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。	×2	0	「東京文化会館チャンネル」を開設し、公演やワークショップをオンライン配信することで、コロナ禍における音楽鑑賞機会の拡充に努めた。	、コ 特命要件の継続		
		(4)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	×2	0		特命要件		有無
		(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0		運営にあたって、都政と連	動し、時代の	0
		(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0	  ○利用者に配慮した設備改善に取り組んでいる。   ○ がリスプリースタトス 窓内の 悪彩作業 たば かくな に 東 紀本 の名 ば 世 た 意識した スカト	要請に柔軟かつ迅速に対	応する。	
		(3)館内サービス (基本的サービス、飲食・物販施設)	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	○バリアフリーアクセス案内の更新作業を進めるなど、来館者の多様性を意識したアクセ シビリティ向上に努めた。 ○施設内の各店舗に飛沫防止対策や消毒の実施等を徹底させ、従業員及び来客の感染	幅広い分野における資料・		
		(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	○肥設内の存店舗に飛沫防止対象や月毎の美施寺を徹底させ、従来員及び末春の総条  防止に努めた。 	保存・管理や調査研究を行力的で創造性豊かな事業施する等、専門性・学術性	や展覧会を実	
		(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0		()°	(E0) C(D)	
	方針と目標の 達成状況	基本方針と達成目標	・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	〇コロナウイルス感染症拡大防止の対策をガイドラインに従って適切に行い、「音楽・舞台芸術の殿堂」にふさわしい良質な公演の鑑賞機会を確保している。次世代への音楽文化の教育普及や社会包摂といった今後より一層重視されるであろう課題にも、コロナ禍に対応した方法を検討し、継続して取り組んでいる。	各施設の取り扱う幅広いタ 材、ノウハウ、他機関との 豊富に有する。		0

**特記事項 要改善事項等** 

### <u>施設名:東京芸術劇場</u>

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

		確認項目	評価水準	配点	評価	評価理由			
		(1)施設設備の管理 (施設の維持補修・修繕)	適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。	×2	0	◎パイプオルガンのオーバーホール、映温地玄茨気漫管雨ギョンサートホールオの「昭	【一次評価結果】		
		(2)危機管理 (防災・防犯への配慮、事故対応)	事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。	×2	0	明灯交換などの緊急性が高いものや館運営に影響が及ぶような修繕工事を適切かつ迅速に実施している。また劣化診断調査においても積極的に状況調査に応じ、施設設備等	得点 -	一次評価	西結果
管理状況	管理の 実施状況	(3)組織体制 (人員配置、人材育成の取組)	限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。	× 1	0	の管理に対する意識が高い。 ○感染拡大防止の観点から書面による防災訓練を初めて実施するなど、防災への高い意			
里里	2	(4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組	個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。	× 1	<ul><li>⇒ は さまず は できない できます は できない は できない できない できない できない できない できない できない できない</li></ul>	44	В	}	
ţ		(5)業務の品質管理と自己評価	外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。	× 1	0	止の仕組み作りに取り組む必要がある。 			
G		(1)施設の収支状況	限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。	×2	0	◎コロナ禍の強い影響を受け、赤字だった決算見込みを文化庁や経済産業省からの外部			
	財務の状況	(2)外部資金等の活用	助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組んでいる。	× 1	0	資金を積極的に獲得することで、自主事業の黒字化に成功している。 ◎日常的な維持管理が問題なくできているだけでなく、保全物品台帳の再整理を行うなど	標準点	S	48点」
		(3)都有財産等(物品・現金等)の管理	必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。	× 1	0	物品管理に対する高い意識が高く、優良な管理体制と言える。		評 価 A	45~4
		(1)施設の貸出 (大ホール、中ホール、小ホール)	選切の保守直接・移居等を行い、素館者の安全機能に努めている。		36	基 準	32~4		
		(2)施設の貸出 (展示室、リハーサル室、会議室)	展示室やリハーサル室等について積極的な貸出を行う。	× 1	0			С	31点」
		(3)芸術文化の振興に関する事業 (音楽)	質の高い事業を発信しつつ、地方館との連携強化や国際的な事業展開を行っている。	×2	0	品に転換するという新たな試みがあった。また、田中泯さんの日本ダンスフォーラム賞受賞			
		(4)芸術文化の振興に関する事業 (舞台芸術)	質の高い事業を発信しつつ、地方館との連携強化や国際的な事業展開を行っている。	×2	0				
	事業の 実施状況	(5)芸術文化の振興に関する事業 (育成・支援)	次代の舞台芸術を担う人材の育成事業を積極的に企画・実施している。	× 1	0	あったが、コロナによるキャスティングの変更を余儀なくされたなかで、適切にコロナウイル ス対策を講じ、ミューザ川崎や北九州芸術劇場での公演を完遂し、満足度の高い公演と			
<b>19世状況 事業効果                                   </b>		(6)芸術文化の振興に関する事業 (次世代への投資)	劇場を身近に感じてもらえるような教育普及プログラムを企画・実施している。	× 1	0	〇オルガンのオーバーホールを行うほか、日頃より定期的なメンテナンスを行っている。ま	指定管理者の財務状況		犬況
		(7)芸術文化の振興に関する事業 (劇場の賑わい創造事業ほか)	多様な人々がともに参加できる、楽しく賑わいのある空間を創出する。	× 1	0				
		(8)パイプオルガンの保守・管理及び活用	パイプオルガンを活用し、オルガン音楽の魅力を普及させる。	× 1	0	○ 維持し、利用者の高い満足度にも貢献した。 	   財務状況には誤	果題がま	あるが、
		(9)その他の事業	水天宮ピットの運営等、その他の事業についても適切に実施している。	× 1	0		健全化に向けた対象	を検言 かんしゅう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ しんしょう かんしょう しんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	付してし
		(1)休館日及び開館時間	ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。	× 1	0				
	運営の	(2)都及び関係機関との連携・協力	都や他のホール・劇場等との連携・協力体制を維持・発展させる。	×2	0				
	実施状況	(3)地域連携	地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。	×2	0	アートサポートセンター共催の「岬のマヨイガ」など地方との強い連携により公演が遂行で	特命要件	の継続	
		(4)広報、プロモーション	HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。	×2	0		特命要件		有
		(1)多様な利用者に配慮した施設設備	施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。	×2	0		運営にあたって、都政と連動	評価基準 対 財 財 り 財 り り り り り り り り り り り り り	n o
		(2)案内·表示	館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。	× 1	0	│ │○手すりの設置や字幕機提供による鑑賞サポートなどバリアフリー化の取組が積極的に	要請に柔軟かつ迅速に対応	する。	
	施設サービス の実施状況	(3)館内サービス (基本的サービス、飲食・物販施設)	商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。	× 1	0	進められている。 〇コロナウイルス対策の対応フローや対応内容をまとめ、館内周知を行い、対応が適切に	幅広い分野における資料・作		
		(4)館内ホスピタリティ、苦情対応	委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。	× 1	0	実施された。 	保存・管理や調査研究を行う 力的で創造性豊かな事業や 施する等、専門性・学術性が	展覧会を実	実
		(5)その他 (利用促進に向けた新たな取組)	利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。	× 1	0		ارا"	,	
	方針と目標の 達成状況	基本方針と達成目標	・各定性・定量目標を着実に達成している。 ・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。 ・多彩な事業がバランスよく実施されている。	×2	0	〇コロナウイルス感染症拡大防止の対策をガイドラインに従って適切に行い、芸術文化の 創造発信拠点としての役割を果たすため、各種公演を遂行した。またグローバルシアター との連携や東京演劇道場の公演など地域連携や人材育成などの事業展開もコロナ禍に 対応した方法を検討し、実行している。	各施設の取り扱う幅広い分野材、ノウハウ、他機関とのネッ豊富に有する。		

特記事項

要改善事項等